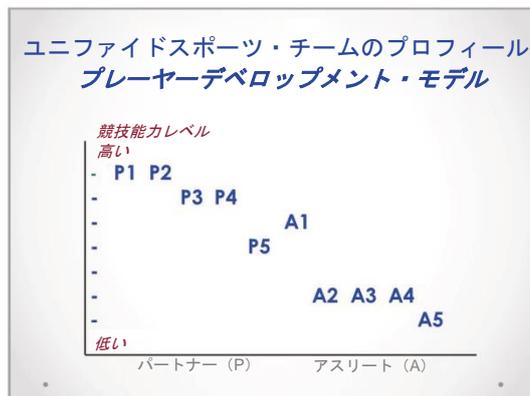


## ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメント・ガイドライン

スペシャルオリンピックス・ユニファイドスポーツ®では、知的障害のある人とない人が競技経験を共有することにより社会参加を促進する。ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメントが、ユニファイドスポーツ・コンペティティブやユニファイドスポーツ・レクリエーションと違う点は次のとおりである：1) チームメイトは同等の競技能力である必要はない、また2) 競技能力の高いチームメイトがメンターとなり、競技能力の低いチームメイトが競技特有の技能や戦術を上達させ、協調性のあるチーム環境にうまく参加するよう補佐をする。



アスリートとパートナーは同程度の年齢でなければならないが、競技によっては通常より大きな年齢差を許容している（競技ごとの年齢の組み合わせの詳細についてはスペシャルオリンピックス公式スポーツルール第1章総則を参照のこと）。競技能力に違いがあるため、ルールの修正が必要である。その目的は、すべてのチームメイトの意義のある参加を確実なものにするとともに、競技能力の高いプレーヤーの役割をメンターと定義しそれによってプレーを支配することがないようにすることである。各プログラムはこうした目的が実現するようルールの修正を行っている。

### ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメントは-----

- いろいろな人が参加できるスポーツモデルである。
- 同程度の年齢のアスリートとパートナーがほぼ同人数いる。
- 競技能力の高いプレーヤーが能力の低いプレーヤーのメンターを務める。
- プレーヤーが競技特有の技能と戦術を上達させ、チーム環境にうまく参加する。
- 協調的なプレーを重視しながら競技性のあるチーム競技が体験できる。
- トレーニングと競技会のルールを修正したことで、競技能力の高いプレーヤーをメンターとして定義し、すべてのチームメイトの意義のある参加を確実なものとし、プレーヤーによるプレーの支配を防いでいる。
- 競技会ではプログラムごとに参加賞か順位に基づく賞をチームに授与する。

ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメント・モデルに適したチームをどのように決めるか？

ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメント・モデルは下記の事例で描かれているようなチームのために設計されている。

- 1) チームメイトの技能レベルの違いが非常に大きいため、安全な競技トレーニングと競技会の環境を確保するようルールの修正を活用している。
- 2) ルールに従った試合を行うと同時に、すべてのチームメンバーが安全で意義のある参加ができるように、高い競技能力を持つチームメイトは自分のプレーのレベルを調整し、メンターそしてまとめ役を務める必要がある。
- 3) チームの半数近くのプレーヤーが、自力でトレーニングや競技を行うのに必要な競技固有の技能を十分持っていないか、ルールを理解していない。しかし、高い競技能力を持ったチームメイトであるメンターから相当の補佐を受ければ、トレーニングも競技もうまく行うことができる。
- 4) 人口が少ない地域では、ユニファイドスポーツ・コンペティティブモデルの要件と同程度の競技能力を持つチームメイトの人数が十分ではない。

こうしたチームは、以下の各項に従えば、スペシャルオリンピックス・ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメントに適している。

- 健康および安全に関する指令。
- 「意義のある参加」に関する指示。
- 競技固有の技能レベルおよび試合についての理解。
- スペシャルオリンピックス公式スポーツルール第1章総則セクションM。
- プログラムごとに定義されるルールの修正。